



第78号

港北区スポーツ推進委員
連絡協議会広報紙

活き 生き スポーツ進

KOHOKU

令和6年3月発行

●発行者
港北区スポーツ推進委員連絡協議会
●編集
港北区スポーツ推進委員広報委員会
●事務局
横浜市港北区大豆戸町26-1
横浜市港北区役所地域振興課内
電話 045-540-2238
FAX 045-540-2245



第39回港北駅伝大会

大会概要

開催日：令和6年1月21日(日)
会場：日産フィールド小机
(新横浜公園周回コース)
参加者：141チーム(選手874人)
天 気：雨



雨と戦う決意

綱島連合Aチーム 監督 古家 彰一

(綱島地区スポーツ推進委員)

2024年1月21日(日)午前6時。気温6°C、7ミリの強い雨が降っている。35名の選手をテントに全員収容できないため、スタジアム側の屋根の下に緊急ビバーク。雨は防げたが、寒い。すぐゼッケンを付け、トイレを済ませる。テントで温かいお汁粉を頂き、糖分摂取し体温を確保、心が活き返る。

A、B、Cの3チームに分けてリング通路で

入念なアップを行った。普段、TRC(綱島ランニングクラブ)の練習会で走っているリング通路は選手が皆慣れていることも功を奏した。招集が近づくとビバーク地点から綱島テントへ3段階でメンバーを区間順に送り込んだ。何度も大雨を想定した円滑な導線を準備したことは効果があった。

コースは現地練習会で何度も走り選手は特性を熟知しているが、今現在そのコースの水溜りの位置と水深を伝えた。滑るマンホール上は避けて走り、水溜まりを恐れず、プールで泳ぐ気持ちでジャブジャブ走れ!と伝えた。雨のレース展開はどの区間でどんなピンチが発生しうかを分析・予測し、共有。そして、各選手の目標を伝える。

なによりも1番大きかったのは、選手をバック

ヤードから支えて下さった綱島地区連合自治会スタッフの力であった。感謝の言葉しかない。



	連合町内会の部	一般男子の部	高校男子の部	高校女子の部	一般混合の部	一般女子の部	中学男子の部	中学女子の部
距離	16km	19km	19km	19km	15km	15km	15km	15km
第1位	綱島連合Aチーム 01:11'24"	あすなる親睦会 00:57'31"	三浦学院高校 01:00'15"	三浦学院高校 01:09'57"	山手学院高等学校B 00:54'13"	快速美女軍団 01:00'59"	新田中陸上競技部A 00:50'39"	相模原中等教育学校 01:00'21"
第2位	大倉山連合町会A 01:11'57"	ハゲタカ 01:03'09"	荻田高校 01:01'37"	荻田高校 01:10'44"	KYMD駅伝同好会② 00:59'12"	負けへんで 01:21'18"	相模原中等教育学校 00:53'08"	樽中陸部キャロ 01:03'30"
第3位	日吉連合Aチーム 01:13'46"	酒RUNチームC 01:05'42"	山手学院高等学校 01:02'33"	山手学院高等学校 01:19'27"	三ツ沢の会 00:59'37"	KZM桃組 01:22'58"	大綱中陸上競技部A 00:54'00"	大綱中陸上競技部 01:05'33"
第4位	大倉山連合町会B 01:17'29"	酒RUNチームD 01:05'42"	横浜市立金沢高等学校A 01:02'36"	中央大学附属横浜高校 01:19'30"	菊名記念病院B 01:03'55"		日本大学中学校Aチーム 00:54'52"	横浜市立高田中学校 01:07'47"
第5位	日吉連合Bチーム 01:18'55"	☆ガチ荻田南 01:05'47"	横浜翠嵐高等学校A 01:02'41"	日本女子大学附属高校 01:32'17"	湘南の風 SR 01:05'03"		樽中陸部クワガタ 00:55'03"	新田中陸上競技部C 01:08'38"
第6位	綱島連合Bチーム 01:19'30"	横浜好走会A 01:06'06"	横浜市立金沢高等学校B 01:03'13"		TOITU駅伝部A 01:05'19"		大綱中陸上競技部B 00:55'03"	大綱中水泳部女子 01:15'23"
第7位	大曾根連合選抜Z 01:19'40"	オムハヤシ 01:07'58"	横浜清風高校 01:04'51"		T3くっちー 01:07'21"		新田中陸上競技部B 01:00'45"	樽中陸部カミュラ 01:16'20"
第8位	綱島連合Cチーム 01:20'43"	マルオカ 01:08'37"	日本大学高等学校A 01:06'52"		港北育英 01:07'23"		日吉台中学校陸上競技部 01:01'20"	日吉台中女子水陸部 01:17'00"

連合町内会の部で上位入賞された皆様



第1区 成人男性 (20歳以上)

櫻井 亮太 (網島連合Aチーム)

こんにちは。網島連合Aチームの櫻井亮太です!

この度、区間賞&優勝できたことが嬉しかったです。やはり、今回は去年よりもチームとしても個人としてもきついレースになりました。

しかし、そこで踏ん張れたのはおそらく港北駅伝で1番の網島チームの声援です。辛い時に網島へ、亮太へと声をかけてくれる、本当に背中を押されました!

来年はもっとキツくなってくると思いますが、連覇! 区間新記録を目標に頑張っていきます!!



第5区 小学4~6年男子

兒玉 健希 (大倉山連合町会Aチーム)

僕は港北駅伝のメンバーとして選ばれてからベストな状態で臨むために、ひとつひとつの練習を丁寧に取り組んできました。

大人の選手とのペース走やタイムトライアルは、正直きつい時もありましたが、1kmの自己ベストが秋から15秒ほど縮まるまでに力が付いていました。そして、大会当日は今までの努力を信じてレースに臨みました。

チームは惜しくも総合2位でしたが、結果として区間賞を取ることができました。チームのみんなからの「頑張ったね!」「よくやったね!」「おめでとう!」といった言葉は、努力してきて本当に良かったと感じた瞬間でした。

貴重な経験ができたこの港北駅伝がこれからも地域の絆を確かめ合う素晴らしい機会になり、続いていくといいなと思います。



第6区 高校生以上

仲子 綾乃 (日吉連合Aチーム)

日吉Aチームの6区に出走させていただきました。仲子綾乃と申します。まずは、朝早くから陣地や差し入れなどのご準備をしてくださった町内会の皆様、本当にありがとうございました!

私自身長い距離はそれほど得意ではないのですが、そんなことも忘れるくらい、町内会の皆様の雰囲気がとてもあたたかく居心地が良かったです。

今回、町内のさまざまな年代の方と一緒にタスキを繋げたことが、とても楽しく、良い思い出となりました。

また機会があれば、ぜひ皆様と交流できたら嬉しいです。

最後になりますが、エントリーから当日準備、懇親会の開催まで、本当にありがとうございました。



第7区 小学1~3年女子

齋藤 日菜 (網島連合Aチーム)

私は今回港北駅伝大会に網島Aチームで出られると分かった時はとてもうれしかったです。昨年は網島Cチームで区間2位、くやしくて、来年はぜひ網島Aチームに入って、優勝と区間賞をとりたくて、努力してきました。タイムトライアルで、監督やコーチのみなさん、家族、周りのひとの応援、ライバルがいたことで、網島Aチームに入ることができました。

港北駅伝大会本番まで、TRC(網島ランニングクラブ)のみんなで大たくさん練習をしました。当日は、雨で地面がぬれていてすべるかなと怖かったけど、TRCのみんながいرونなところで応援してくれて、応援の力でゴール出来たと思います。

終わった後、表彰式で、自分の名前が呼ばれるとドキドキしたけれど、区間賞の賞状をもらえて、すごくうれしかったです。そして、優勝を発表された時は網島ランニングクラブのみんなで大喜びしました。来年も港北駅伝大会に出られるようにTRCのみんなと走り続けたいです。



連合町内会の部 区間記録

区間	距離	1位		2位		3位	
		氏名	チーム	氏名	チーム	氏名	チーム
1区	4km	櫻井 亮太	網島連合Aチーム	井上 丈瑠	日吉連合Aチーム	小室 凜太郎	大倉山連合町会Aチーム
2区	1km	山河 楓	網島連合Aチーム	小川 桃果	網島連合Bチーム	古谷 真里絵	網島連合Cチーム
3区	3km	吉田 航太郎	日吉連合Aチーム	鈴木 陸斗	網島連合Aチーム	有賀 裕亮	大倉山連合町会Aチーム
4区	3km	中尾 竜平	大倉山連合町会Aチーム	阿部 健嗣	大倉山連合町会Bチーム	樋口 大輔	網島連合Cチーム
5区	1km	兒玉 健希	大倉山連合町会Aチーム	吉田 岳矢	高田Aチーム	中村 陽翔	網島連合Aチーム
6区	3km	仲子 綾乃	日吉連合Aチーム	佐口 向日葵	日吉連合Cチーム	上田 玲奈	大倉山連合町会Aチーム
7区	1km	齋藤 日菜	網島連合Aチーム	大山 佳蓮	大倉山連合町会Aチーム	長谷川 実咲	網島連合Bチーム
8区	1km	松南 奏夏	網島連合Aチーム	中原 直央	大倉山連合町会Aチーム	中川 陽向	大曾根連合選抜Zチーム
9区	3km	進藤 小春	網島連合Aチーム	井上 汐莉	日吉連合Aチーム	今田 幸希奈	日吉連合Bチーム



第37回 港北区グラウンドゴルフ大会



綱島地区

綱島親友会・東町自治会チーム

大会概要
 開催日時：令和6年3月3日(日)
 会場：鶴見川樽町公園
 参加者：67チーム
 (選手401人)
 天気：晴れ

綱島に桃の花が咲中、朝から好天に恵まれ全員がやる気満々の顔で大会に出場しました。そして、第32回大会以来2回目の地区対抗優勝ができ、チーム全員が大喜びです。

平成25年に若竹すこやかグラウンドゴルフ倶楽部として会を作り、健康増進と親睦を高めることを目指しています。現在会員28名(男子16名、女子12)です。練習は綱島東二丁目公園で月の第1、第3火曜日(学童が休み時中止)、その他川崎市加瀬ふれあい広場で上記の日程や休日などを除く火曜日、金曜日に行っています。

この様なスケジュールで暑さ寒さにも負けずグラウンドゴルフを楽しんでいます。それがフレイルの予防となり、健康寿命の延長にもつながります。

今後も綱島地区の区老連大会等に参加し、グラウンドゴルフを楽しみたいと思います。次回も綱島地区の予選会を通過し、第27回大会から出場しているこの大会の入賞を目指します。



大会結果

地区対抗 (2チームの合計スコア)					
順位	地区名	チーム名	1R	2R	スコア
優勝	綱島	綱島親友会	125	133	506
		東町自治会チーム	115	133	
準優勝	城郷	土井町B	127	123	520
		土井町A	139	131	
第3位	樽町	樽町親友クラブ	137	111	524
		琵琶畑自治会A	139	137	

チーム対抗 (2ラウンドの合計スコア)					
順位	地区名	チーム名	1R	2R	スコア
優勝	新吉田	鶴ねんクラブA	121	113	234
準優勝	樽町	樽町親友クラブ	137	111	248
第3位	綱島	東町自治会チーム	115	133	248

ハイスコア賞					
性別	チーム名	名前	1R	2R	スコア
男性	大曽根A	小川 光弘	4	22	26
女性	樽町親友クラブ	崎坂 トミ子	25	10	35

ホールインワン賞		※当日は8番ホールのみをホールインワン賞と設定。			
チーム名	名前				
箕輪・A	山中 明義				
末広会 A	宮坂 貞子				
日吉SPS	片野 克美				
大倉山フォレスト	森 忠雄				
大曽根A	小川 光弘				
チーム師岡	鯉沼 義之				
綱島東親和クラブ	佐山 忠男衛				
新羽町のぞみ会	吉田 清				
大曽根B	若山 功				
新吉田さわやかB	伊藤 正一				

永年勤続 25年表彰

港北区スポーツ推進委員会 会長 管生 直樹 (師岡地区スポーツ推進委員会 会長)

1月に行われました、横浜市スポーツ推進委員大会におきまして、25年勤続表彰を受けました。

いつもの席を立てて返事をするだけでなく、壇上へ上がって市長から直接感謝状を受け取るという特典付きでした。話をいただいたとき、少し緊張しましたが、壇上への上がり方、礼をする場所、席への戻り方など詳細資料を受け

取り、余裕を持ってマニュアル通りに行うことが出来ました。

「自分も楽しむ」、これが長続きするためには一番重要なことだと思っています。

これからも、体力・気力と周りの環境次第ですが次の表彰も視野に入れてもう少しスポーツ推進委員を続けていければと思っています。



永年勤続 15年表彰

日吉地区スポーツ推進委員 二羽 眞佐子

人と関わることが好きで地元の町内会に携わっていました。そこで、色々な方と出会い、交流しながら活動していくうちにスポーツ推進委員として活動してみたいかとお話をいただきました。引き受けたものの、「スポーツ推進委員って何をやるの?」、委員になってからも、「グラウンドゴルフ? ペタンク? 何何?」と初めて聞くスポーツなので疑問だらけでした。とりあえず最初の1年は全行事に参加し、覚えようと必死だったと思います。元来、体を動かすことが好きなので楽しみながらやっていました。

ただ、1年目の終わりの港北駅伝大会では何故か放送

を担当。最初の一声は上ずっていたと思います(5、6年やらせてもらったかな)。今となれば貴重な経験でした。あれからもう15年、居心地がいいのか日吉地区では古株になってしまいました。15年の長き間にはスポーツ推進委員として町内会・区・市でのイベントに参加し、様々なスポーツ、また、多くの人たちと出会うことができました。嬉しく思います。

微力ながらまたご協力できることがあるならばもう少し頑張りたいと思います。

最後に、表彰してくださりありがとうございました。



篠原地区スポーツ推進委員 中村 美保子

他県から移り住んで来た私は、道で会ったら挨拶を交わしたり、立ち話をするような相手を増やしたいと思い、自治会のお祭りや健民祭、防災訓練などに顔を出すようにしていました。その流れからいつの間にかスポーツ推進委員になり、いつの間にか15年が経ちました。

表彰式では20年30年と大勢の先輩方の表彰が続きます。そういう方々と一緒だからこそ今までやって来られたと思いつつながら尊敬の拍手をおくりました。

私たち篠原地区では小学生ユニホック大会や親子スキー教室などを開催しています。コロナ禍を経て多少形は変わっても、スポーツができる幸せを感じながら地域の交流や活性化に少しでも貢献できれば嬉しい限りです。

休日に早朝から出掛けることもあるので家族の理解が不可欠ですがそこは感謝しつつ、もう少し仲間と力を合わせて活動に励んで行きたいと思っています。



令和5年度 横浜市スポーツ推進委員永年勤続者

10年表彰者	
氏名	地区
小泉 美紀	日吉
安部 真治	大曽根

15年表彰者	
氏名	地区
田邊 泰之	日吉
二羽 眞佐子	日吉
滝口 政行	大曽根
横溝 善秀	樽町
鹿野 義雄	師岡
中村 美保子	篠原
宮下 立	篠原

25年表彰者	
氏名	地区
管生 直樹	師岡



編集後記

第34期広報委員会は13名の委員、その内7名が新任者という構成です。まず委員長からの最初の言葉が「委員の方は、この2年のうち最低1回は、記事を書くこと」であり、この言葉を肝に銘じて活動を開始しました。コロナ禍も収束に向かい、令和5年5月からの5類移行を機に、スポ進の区のイベントも平常通り開催されました。各委員は積極的に記事を書き、熱の入った編集作業が出来、充実した1年でした。あと1年健康に留意し広報活動を活性化させていきましょう。



篠原地区スポーツ推進委員 会長 熊倉 益男